



TOKYO
OLYMPICS
2021



パシオン通信8月号

わが家の習い事事情

システム開発部

0・Y

皆さんは、子供の頃に習い事をしていましたか？私は、くもん、ピアノ、プール、習字、サッカーと多くの習い事をしていました。今考えると、なかなかハードですね。大人になって、やって良かったと思えるのは、習字ぐらいでしょうか（苦笑）。

わが家の長男が5歳になり、そろそろ習い事を始めようと調べると色々あります。定番のサッカー、野球、そろばん、今時っぽい英語、ダンス、リトミック、プログラミングなんかもあります。親がやらせたいものを習わせるか、子供がやりたいものを習うか迷いながらも、とりあえず体験教室に行ってみることにしました。



最初に行ったのは、体操教室です。習い事の人気ランキングの上位にあり、身体の使い方が上手くなり、小学校のとび箱、マット、鉄棒に役立つとのこと。実際に体験では、前転、後転の練習をしていました。親の感想は、先生が大きい声で、けっこうスパルタでした。



「体操」

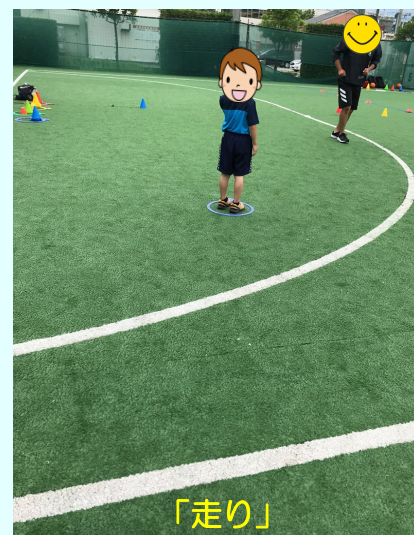
次に行ったのは、空手教室です。長男が好きなアニメのキャラが空手をやっている、やってみたいと言っていました。柔軟をした後に型の練習をしていました。親の感想は、周りの子が大きくて、まだ早いかなど。



「空手」



最後に行ったのが、ビームスポーツです。21世紀型の総合キッズスポーツスクールらしいのですが、サッカー、テニス、野球、バスケ、スプリント（短距離走）など様々なスポーツをするそうです。体験では、スプリントをやり、早く走るには、忍者走り（背伸びをするような走り方）が早く走れるなど、コツを教えてくださいました。子供の感想は、「楽しい！また行く！！」とのことで、習い事はビームスポーツに決定。



「走り」

今は、テニスをしていて、上手く打つコツ（円を描くように下から上に）を教えてくださいました。

様々なスポーツを経験することによって、子供が一番好きなスポーツが見付かるといいです。そして、子供にとって、やって良かったと思える習い事になれば嬉しいです。



「テニス」



目次

わが家の習い事事情	1
ヒヨドリとか、自己暗示で頑張るとか	2~3
梅干し作りに挑戦	3
膨らむバッテリー、膨らむ不安	4



ヒヨドリとか、自己暗示で頑張るとか システム開発部 W・K

今回は、徒然なるままに、日ごろの起こったこと
や思ったことを書き連ねてみようと思います。
2Gのみんなにはそれ聞いたってこと
もあるかもしれませんが、お許しを。

よろしく
お願いします

■ヒヨドリ

4月14日

ベランダのブルーベリーの鉢植えに春が
来ました。冬の寒空に佇みで枯れ木の
ようになっていた枝の脇芽に青々とした枝
がビヨーンと伸びて、スズランのよう
な小さな白い花が咲きました。



【ブルーベリーの鉢植え】

あれ、なんかいるぞ！

細長い黒いくちばしにえんじ色のほっぺ。全体的に灰色で頭の毛がぼしゃぼしゃした風貌のヤツ。



【あれ、なんかいるぞ】

Google先生に聞いてみると、ヒヨドリという日本を中心に朝鮮半島や東南アジアの一部という狭い範囲に分布している渡り鳥だそうです。
・泣き声は甲高く大音量で伸ばし気味に泣くのでうるさい。

・甘いものが大好きで花の蜜や果実を好んで食べる。植物にとっては花粉や種を運んでくれるありがたい存在。
同じ花に集まってくる鳥でもスズメやインコは花をちぎって密だけを奪う食べ方(盗密)をする。



【ヒヨドリ byGoogle先生】

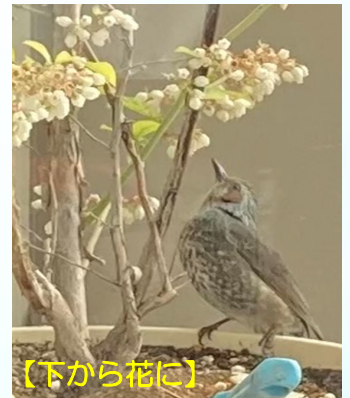


4月15日

また、来たぞ。



【また来たぞ】



【下から花に】

下から花にくちばしを突っ込んで密をのどに流し込んでいます。吸えないので上向いているのね。



【吸引力無し流し込む】

5月16日

台風のような嵐が過ぎ去り。風雨に打たれ無残にも散った花。ガクの周りにはブルーベリーの名残を主張するかのようにはベランダの床をうっすらと赤紫に染めています。

そんな中にも一筋の希望が！青い実を発見。



【希望の1粒】



【手すりから監視中】

ヤツは時々来ては、ベランダの手すりに停まって植木鉢をのぞいていきます。



2ページより続き

7月6日

ピヨ、ピーピピッ!

朝の4時から外が騒がしい。もう少し寝させてよ。遮光カーテンを少し開けて覗くと、フォバリンクしながらの空中戦です。

食い尽くされたブルーベリー。私の分け前は、奴らが枝を揺すって落ちた色付き半ばの1粒。やられました。完敗です。植物にはありがたい存在かもしれませんが、私にとってはささやかな実りを横取りするライバルにすぎず。。。

毎年実らないなあとは思っていましたが、現行犯でヒヨドリの仕業だったことが判明されたのでした。

来年はネットを張ってみよう。そして闘いは続く。

がんばれー



■自己暗示で頑張る

「チル」という言葉が「自然体でくつろぐ」という意味で若者のあいだで使われているようで、30年前は若者だった私も、自販機でchill outというドリンクを購入してみむとてするなり。



【戦利品の1粒】

chill outは、テアニンが配合されていてリラックスする効果があるとのことで、なかなか進まないイライラする作業のお供にしよう。

反対に、やる気が出ない時や、もうひと踏ん張りの時には、カフェインや謎の成分満載のエナジードリンクで翼を与えてもらったり、世界を体感させてもらったりしながら、腕まくりで作業に励む。

心理的に暗示をかけて物体である肉体をコントロールするのだ。

素直(単純)な自分は、プラセボ効果を利用して、嫌だなあと感じることもするりと前向きに乗り切る。



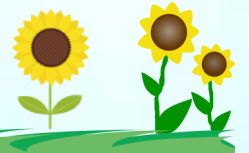
とは言え、若いころはリゲイン(24時間戦えるようになる社畜飲料)を飲んで徹夜が出来たが、今では厳しい。

暗示も老いた肉体には限度があるのだろう。

蛇足だが、コロナ禍でテレワークになり家で仕事に勤しむので、「社畜」に対して「家畜」と言うらしい。

私は別の意味(おやつの食べ過ぎ)で家畜になりつつある。

おあとがよろしいようで。。。



梅干し作りに挑戦

総務部

S・M

最近、主人はゴルフを千葉でやる事が多くなり、一ヶ月に2回位、私も同乗し実家まで送ってもらい、帰りに迎えに来てもらっています。

6月のある週末、母から「梅を直売所に出したけど売れ残っちゃったの。」と言われ、家に持ち帰りネットで調べて梅干しを作ってみました。

- ①梅のヘタを楊枝で取り除く。
- ②お湯を沸かしておく。
- ③梅をザルに入れ水でよく洗い、ほこりやごみを落とす。水気を切る。
- ④③に熱湯を注ぎ20秒浸す。箸などで回し必ず全体にお湯がいきわたるようにしてください。(消毒を兼ねているため)しかし長い間熱湯にはつけないよう気を付けて。
- ⑤④の水気を切る。5分位放置してください。
- ⑥容器(私はタッパーでやりました。必ず容器も熱湯

をかけて消毒してください。)に梅を並べていき塩を上からまぶす。梅が多くて何段にもなってしまう場合は、塩を分けてふること。

⑦一晩すると白梅酢(水のようなもの)が上がってくるので、私は朝晩タッパーを揺らして全体に白梅酢をなじませました。前回それを怠ったからか、カビが生えてしまったことがあったので。

⑧一週間後また実家にいったので赤紫蘇を取ってきました。よく洗い塩を加えしっかりもんでアクを出して、絞った赤紫蘇だけ入れました。毎日タッパーを揺らし、白梅酢を全体になじませるとい作業は一ヶ月続きます。

⑨7月の連休で3日間干して完成しました。手間はかかるけど、美味しくできました。





膨らむバッテリー、膨らむ不安 システム開発部 K・I

日々の仕事がリモート化してから約1年、リモート接続の日々が日常になりつつある頃、久々に出社することになりました。理由としては、PC買い替えによる設定。

買い替えの前兆は半年前から既に起こっていました。

自分の仕事は試験のコマンドを実行して数時間後に結果を確認するというもの。

夕方に連続して仕掛けて朝に確認もよくあること。その日もいつも通りにコマンドを実行して次の日に確認します。ですがその時は、端末で再起動がかかっており、コマンドが中断されていたのです。

初めはWindowsのアップデートによるものと思いましたが、そこから連日のように再起動がかかる。そしてだんだん再起動に留まらず電源が落ちるところまで行きました。しかしイベントログを見てもよくわからない、ということで作業に支障がでるといことで買い替えとなりました。

という流れで新規PCが届いたので出社し、そこで驚きの光景が。買い替え前の端末はノートPCだったのですが、PC裏のバッテリーがパンパンに膨れ上がっていたのです。それこそ外すためのバッテリーカバーの留め具が壊れて逆に外せなくなるほど。何とか力技で外すと見るからに限界なバッテリーが。これが原因で電源がおかしくなっていたのでしょうか。熱対策を行っていなかったのが原



因か、まあ色々考えられますが、とりあえず他のノートPCがこうならないように下にそっと割り箸をさしこんで隙間を作っておきました。気休めにはなるはず。あと、買い替えたPCはデスクトップなので大丈夫でしょう。

! ノートPCの管理には気をつけてください。

後は家でのバッテリーの話。

一時期ヤフーなニュースにも載っていたリチウム電池の話。どうやら使っていないリチウム電池も勝手に膨らんでしまうようで、PSPを久々に取り出してみると膨らんでいた、というもの。

自分も1台持っていたので確認してみると、確かに膨らんでいた。これはまずい。何がまずいのかというと、膨らんだリチウム電池は最終的に破裂してしまうのだ。というわけで近くの回収してくれると書いてあった店に行ってみたのだが専門店に行けと断られてしまった。回収してくれるはずなのに・・・。

そこでモチベーションが下がったのか当人は見なかったことにし、リチウム電池を棚の奥にしまうという愚行。棚の奥では時限爆弾のようにリチウム電池が膨らみ続けている・・・。

この経験から学ぶべきことは、皆さんはしっかり電池の処理をしましょうということです。



<ご報告>

6月に開催されました株主総会及び取締役会におきまして常務取締役を拝命致しました。微力ですが引き続きパシオンの発展に貢献できるよう務めます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

総務部 Y・K



本紙はパシオン社員の親睦を目的にした社内報です。パシオンをご理解下さる関係者に限定配布しております。

本趣旨にもとるご利用、お取り扱いにご容赦いただきますようお願い致します。

〒221-0052

横浜市神奈川区栄町1-1
KDX横浜ビル7階

電話 045 (450)1921
FAX 045 (450)1922

ホームページもご覧ください
<http://www.pasion.co.jp>

発行責任者：総務部 S・M